



ブルーメの丘に 「せせらぎ小川」オープン

7月1日（月）、滋賀農業公園ブルーメの丘に新しい水遊びエリア「せせらぎ小川」がオープンしました。

「せせらぎ小川」の水深は5〜30cmなので小さなお子さんも遊ぶことができ、中央にある池では噴水が楽しめます。昨年の「じゃぶじゃぶ池」リニューアルオープンに続き「子どもたちに水遊びをもっと楽しんでもらいたい」との思いで新設されたそうです。オープン以来、家族連れのお客さんでにぎわい、川の中を散歩したり水かけあいをしたりして楽しまれています。

ブルーメの丘での水遊びは毎年6月上旬から9月上旬まで利用でき、「バブルバスカ」などの夏季限定イベントも開催されています。詳細はブルーメの丘のホームページをご覧ください。



ブルーメの丘
ホームページ

家族で水遊び、
楽しいな♪



日野の伝統野菜 日野菜漬けの寄贈式

7月3日（水）、つどえ（松尾）で日野菜漬けの寄贈式が行われました。

この日野菜漬けは、JAグリーン近江日野農産物加工施設で規定量に満たないものや賞味期限間近な商品を有効活用するために、町内に7か所ある子ども食堂「ひのみんなの食堂」を運営している「ひのみんなの食堂ネットワーク」に寄贈されたものです。

JAグリーン近江特産課の福田義裕課長は「日野町の日野菜を町内で使用していただけたらと考えていたため、これからも継続的に寄贈していきたい」と話されました。

「ひのみんなの食堂ネットワーク」代表の奥野ふじみさんは「日野菜漬けを12月1日（日）に日野公民館で予定しているクリスマス会などでも活用して、多くの人に知ってもらいたい」と話されました。

福田課長（写真右）から
日野菜漬けを受け取る

奥野さん（写真左）



歴史あるお祭りを継承していく 「火振り祭松明講習会」

7月27日（土）、上野田にある五社神社で「火振り祭松明講習会」が行われました。

昨年は有志の方で行われていましたが、今年はより多く地元の方が参加されました。

松明には節目が2本になっている「真竹」を使用します。2〜3cmの幅に割った竹を組み合わせてから間に藁をいれていき、さらにそれを固定するために周りを藁で縛る工程が説明され、それぞれ松明を作っていました。

8月14日（水）、15日（木）の火振り祭の際に松明を持って練り歩く「ほいのこ」をする子どもたちも集まり、太鼓を叩くリズムを教わりながら、練習をしていました。

講習会代表の中野農さんは「先人の思いを感じて、火振り祭の継承のために、松明を1本でも多く持っていきたい」と話されました。

協力し合って
松明を制作



“ひの若者会議(仮)”通信



ひの若者会議(仮)とは

次世代を担う若者が、自分たちができること、したいことで、ちょっと日野にいいアイデアを具体的なアクションにつなげていくための集まりです。参加メンバーで取り組むテーマごとに「部活」をつくり、プロジェクト化に向け、具体的にできることを考えています。

日野高校生と意見交換をしました

3月に開催した日野高校生との交流会をきっかけに、メンバーで“高校生のやりたいを応援しよう”ということになり、6月と7月に、日野高校生と意見交換をしました。今後も関わり続けながら、高校生や若者の夢の実現をサポートしていきたいと考えています。

メンバーが作成したロゴです↑
皆さんに親近感を持ってもらい、若者の輪に多くの人を呼び込みたいという思いがこもっています。



ロゴステッカーと一緒に

全体会議を開催しました

7月21日(日)、わたむきホール虹の和室にて、各部会のこれまでの活動の振り返りと今後の動きについて意見交換をしました。

参加メンバーからは、「ひの若者会議(仮)を通じて、多くの人と出会い、交流できた」「普段関わることのない高校生と交流でき、貴重な経験だった」など、活動で得られた経験について意見がありました。また、今後に向けて、部会ごとにさらに力を入れていくことや、挑戦したいことについて意見を出し合いました。少しずつ活動の輪を広げていけたらと思います。



▲ひの若者会議(仮)
Instagram

◆問い合わせ先 企画振興課 企画人権担当 ☎ 0748-52-6552

地域おこし協力隊活動記

町では、地域おこし協力隊に着任いただき「関係人口の創出と拡大」「移住・定住の促進」に取り組んでいます。

今月号では、吉海星来さんの活動記をご紹介します。



こんにちは！みなさんいかがお過ごしでしょうか？
10月19日(土)に、近江鉄道日野駅前イベントを開催します。

毎年秋ごろに開催している、日野駅のイベント。飲食ブースや音楽ステージに加えて、恒例のまつたけ抽選会はたくさんの方が訪れます。ラストの駅から見る花火は、趣が違って美しいです。

そして、今年掲げているテーマは、むすびです。私の活動ミッションでもある「関係人口」をきっかけとして、日野町の玄関口である日野駅でいろいろなむすびを表現できる場をいただきました。おむすび販売や参加型の音楽、ワークショップなど、駅に訪れる人が笑顔になれるような企画を準備していますので、楽しみにしててくださいね！

さらに今年は、新しい関わりしろづくりに挑戦しています。地元の皆さんと一緒に若者メンバーがイベントを盛り上げます。若者がもっと日野駅に関わるような楽しく心地よい場をつくっていききたいです。どなたでも、ふらっとお立ち寄りください。



◆問い合わせ先 企画振興課 企画人権担当 ☎ 0748-52-6552